

方面別指針の検討用関係データ

※方面別には、概ね該当する行政区のデータを記載しています。

近年10年間の人口動態（人） 【H23～R2】

○西京区，山科区，伏見区では転出超過である。
○全市で自然減である。※西京区も平成29年からは自然減に転じている。

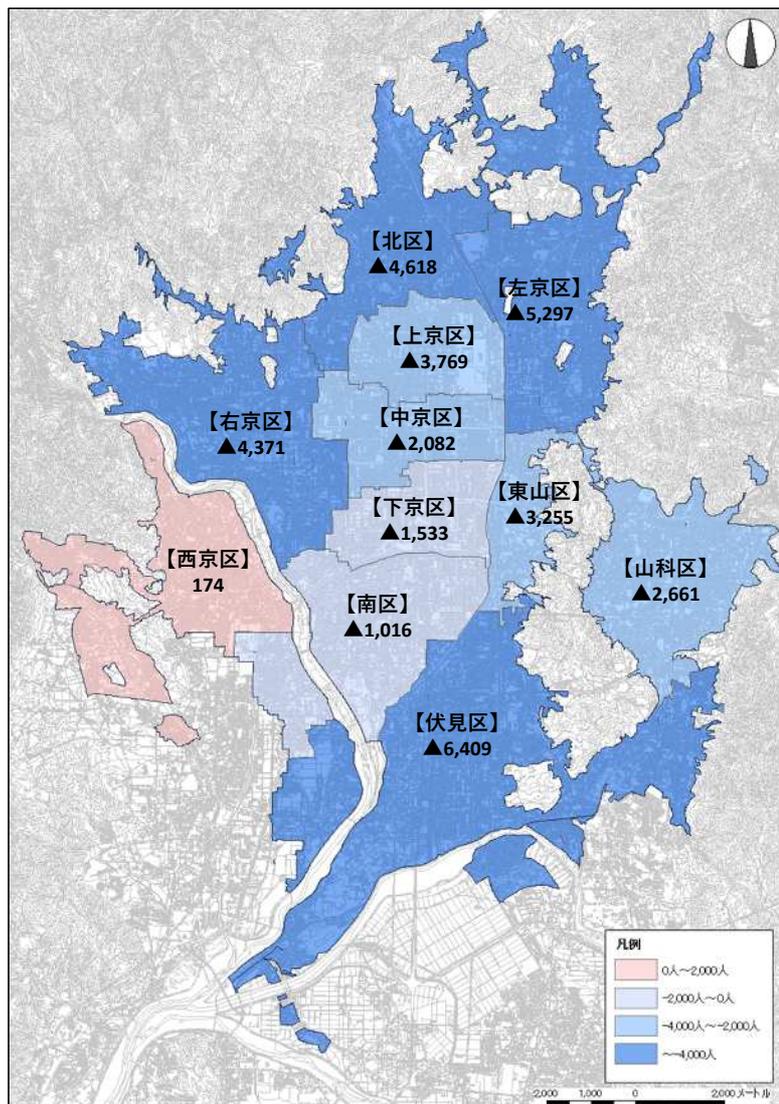
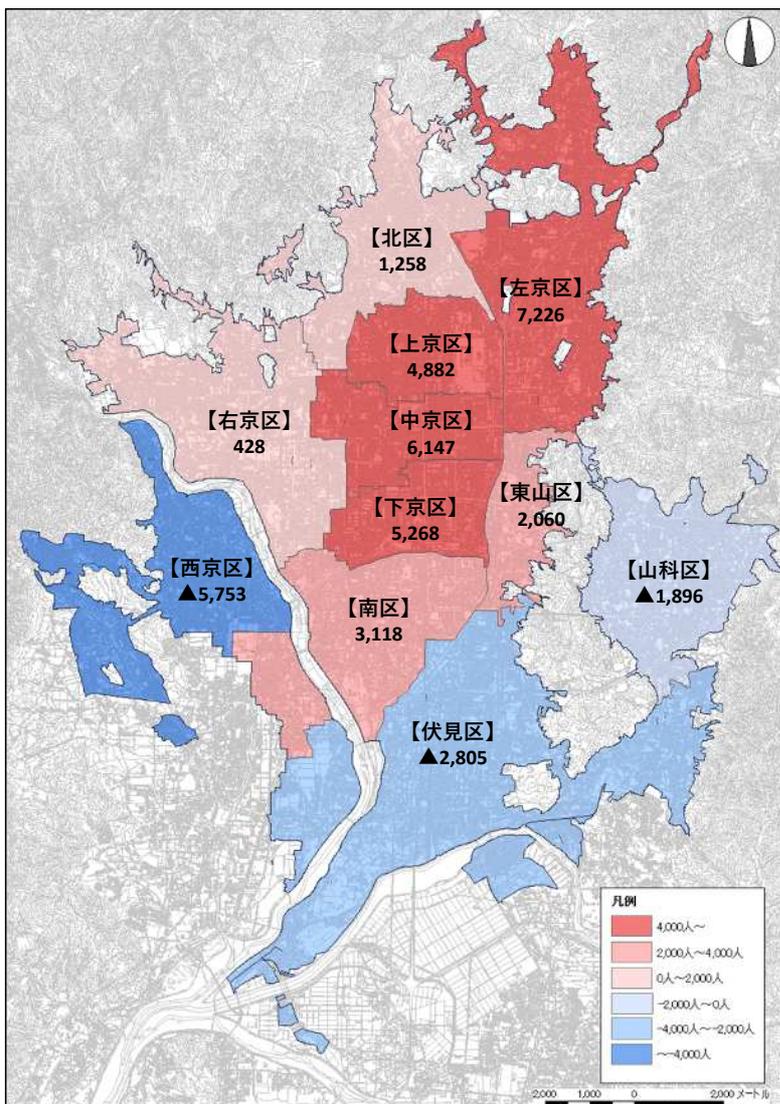
《社会動態》

一定期間における転入，転出に伴う人口の動き
(転入数－転出数)

※本集計では，区間内転出入はカウントしていない

《自然動態》

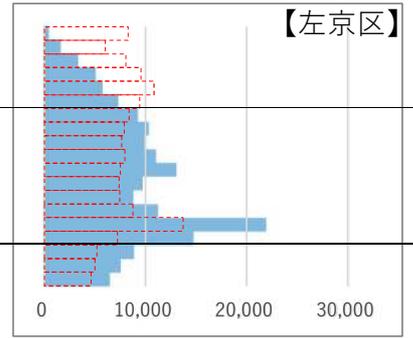
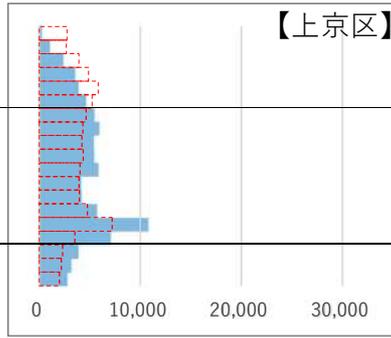
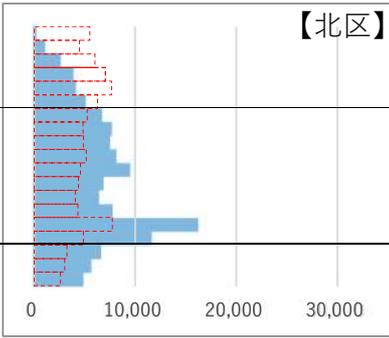
一定期間における出生・死亡に伴う人口の動き
(出生数－死亡数)



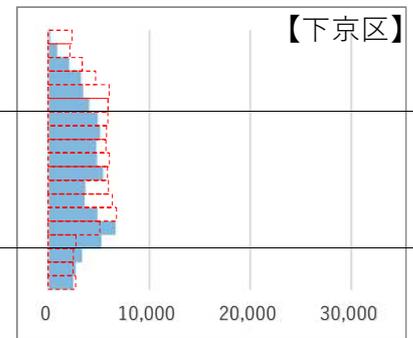
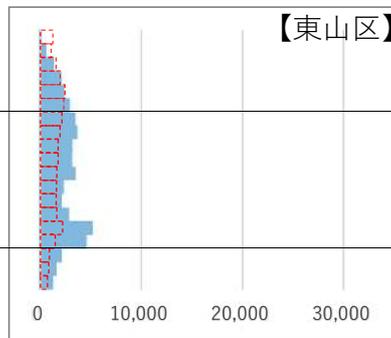
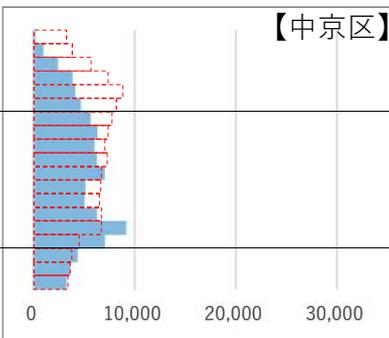
(資料：京都市「住民基本台帳(平成23年～令和2年)」)
※前年10月から当年9月末の年計

将来推計人口

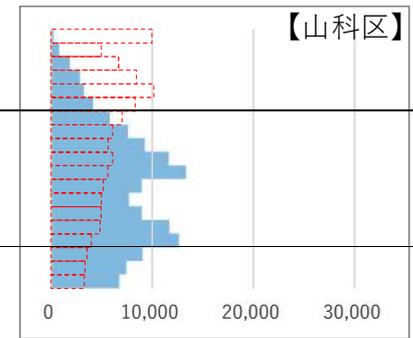
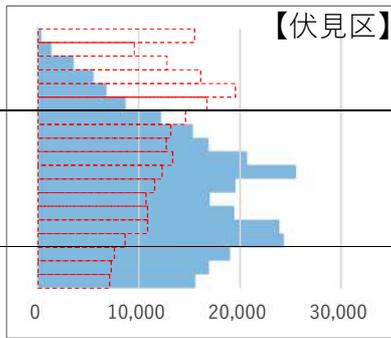
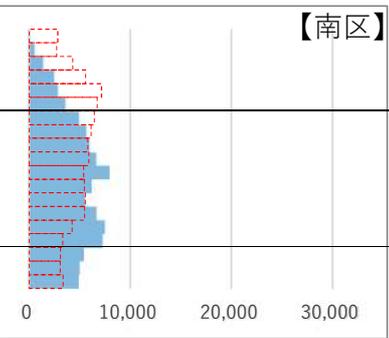
北 部



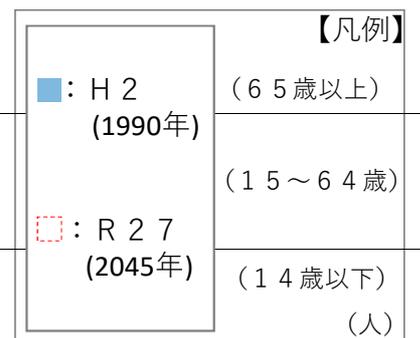
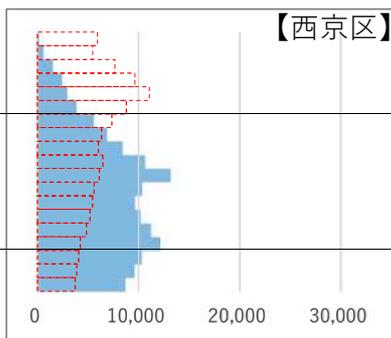
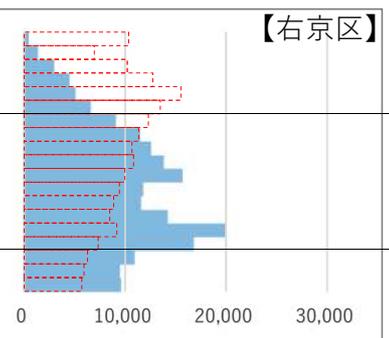
都心部



南 部・東 部

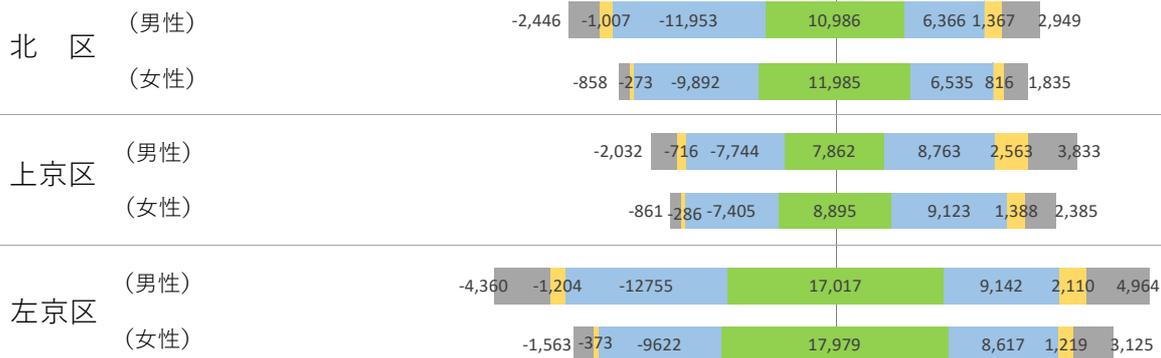


西 部

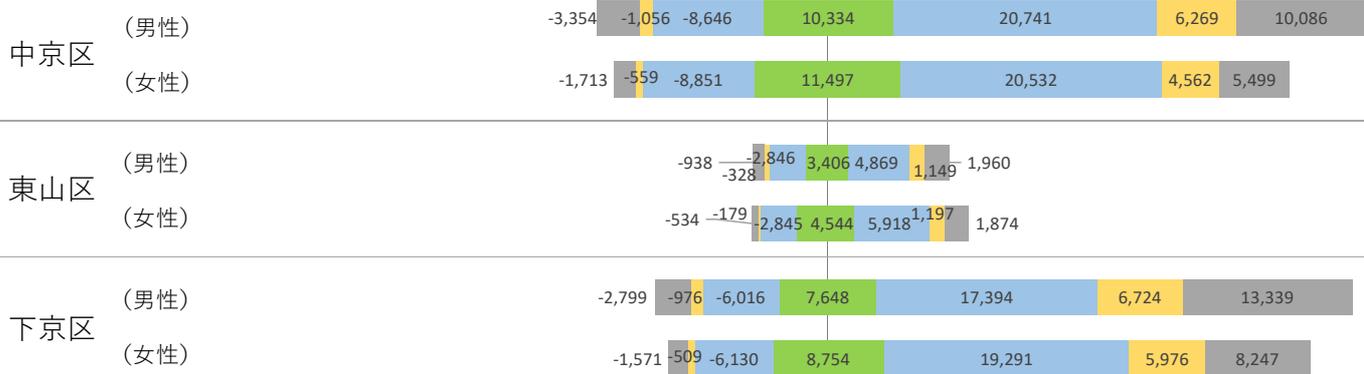


昼夜間人口（就業者のみ）

北 部



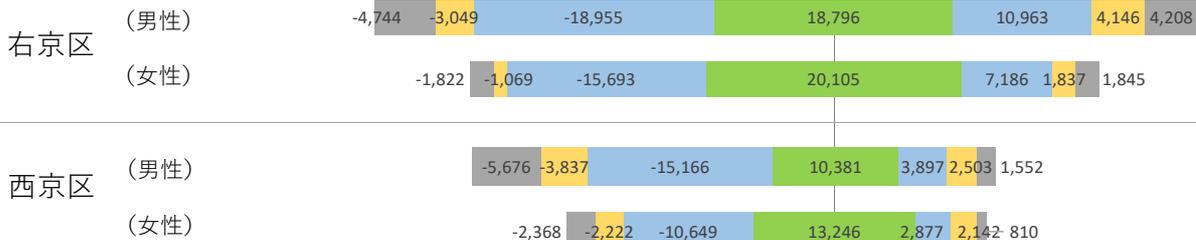
都心部



南 部・東 部



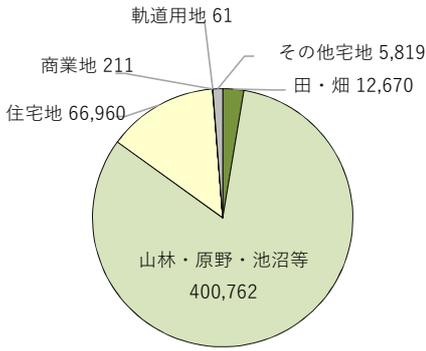
西 部



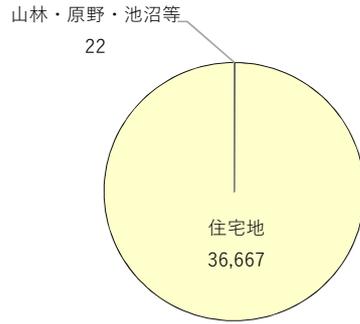
地目別土地面積

北部

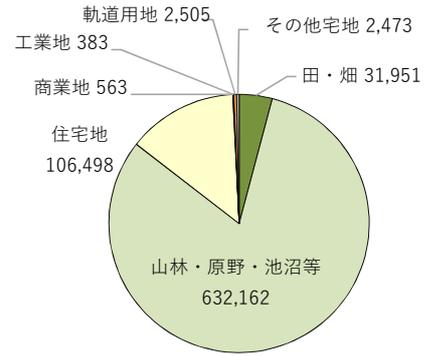
【北区】



【上京区】

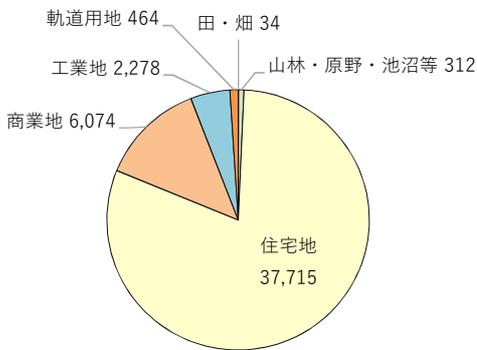


【左京区】

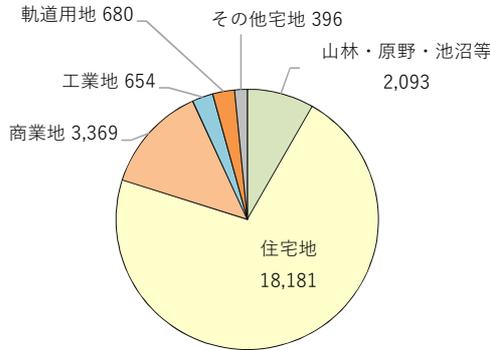


都心部

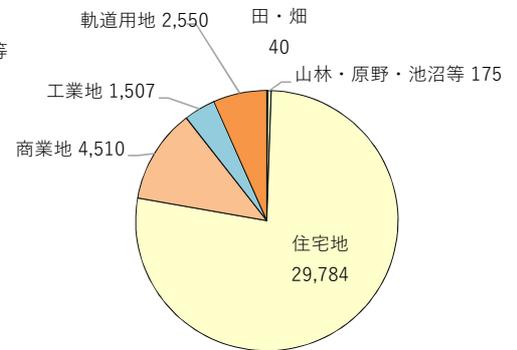
【中京区】



【東山区】

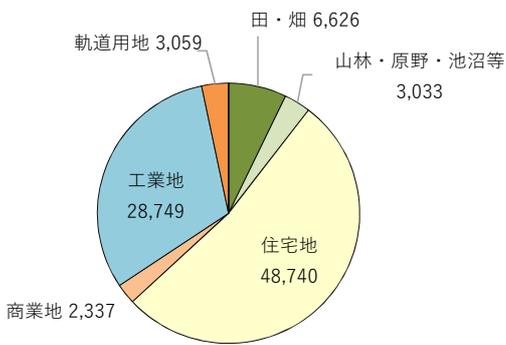


【下京区】

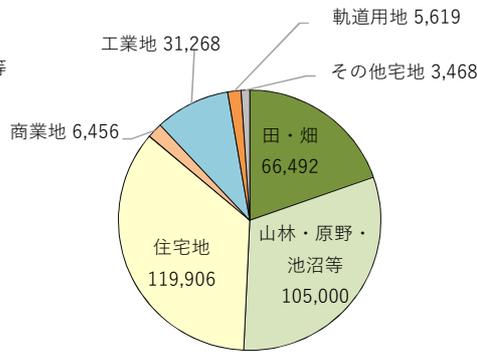


南部・東部

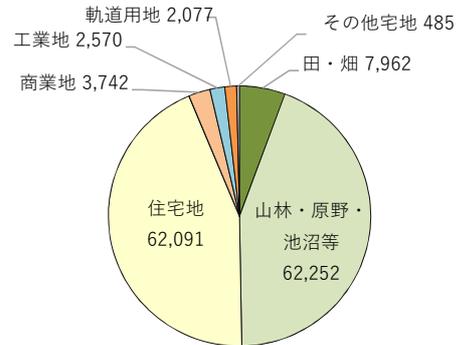
【南区】



【伏見区】

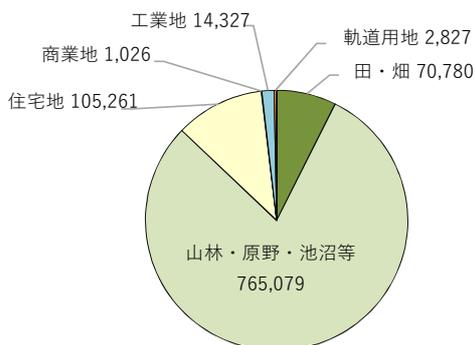


【山科区】

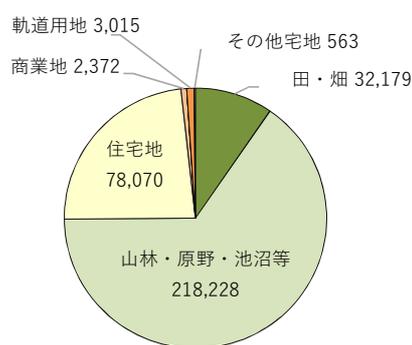


西部

【右京区】



【西京区】



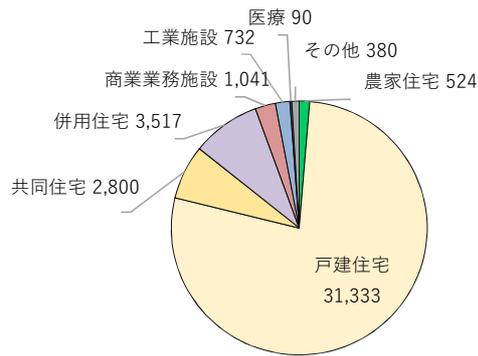
(単位：100㎡)

資料) 京都市「土地利用現況調査(平成31年1月1日現在)」

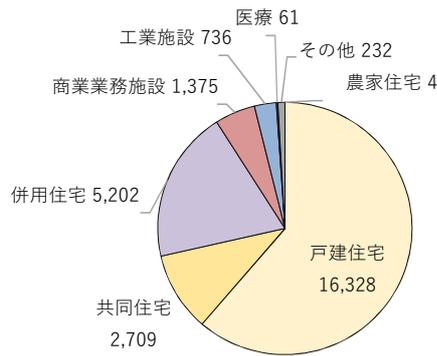
建物用途別現況

北部

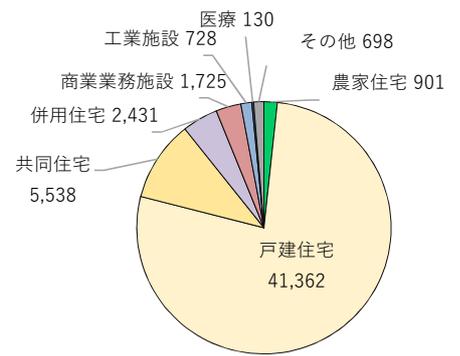
【北区】



【上京区】

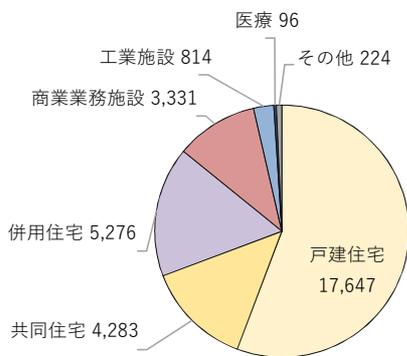


【左京区】

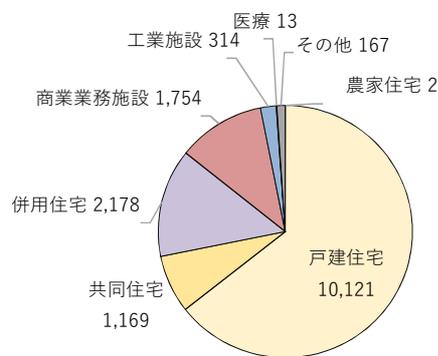


都心部

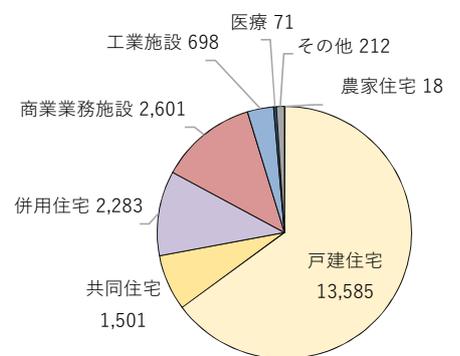
【中京区】



【東山区】

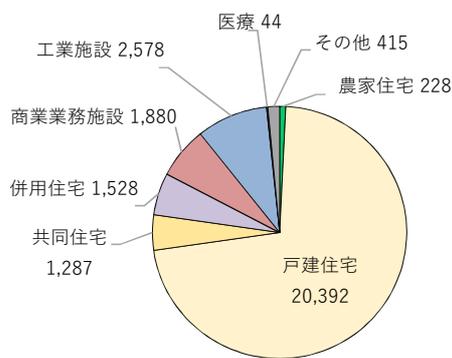


【下京区】

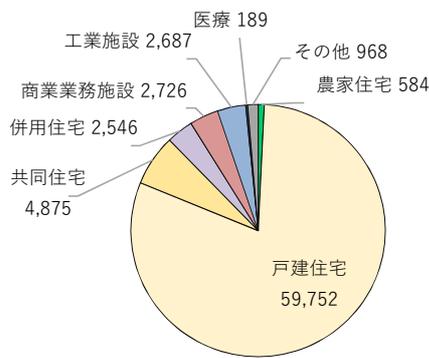


南部・東部

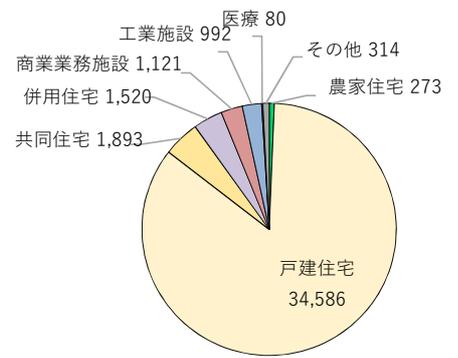
【南区】



【伏見区】

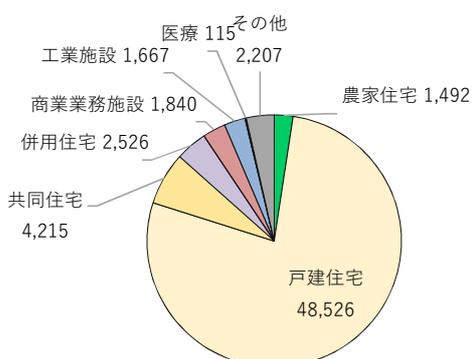


【山科区】

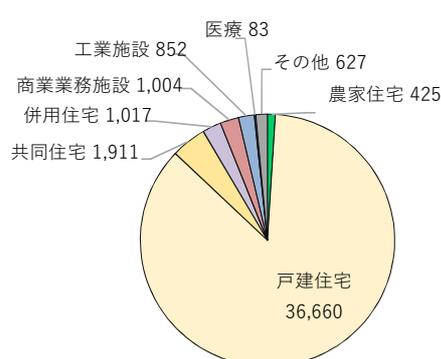


西部

【右京区】



【西京区】



(単位: 棟 (戸))

資料) 京都市「土地利用現況調査(平成31年1月1日現在)」

地域中核拠点の概況（参考）

方面	拠点名	類型 ※1	乗り入れ路線		用途地域上の特性 ※2		用途別延床面積(100㎡)※3			農地面積 (ha) ※4	人口密度 (人/ha) ※5	社会動態(人) ※6		
			JR	バスター ミナル	店舗	医療	業務	工業	20代			30代	全年齢	
北部	国際会館	②	○		住居系	341	20	183	125	27.2	48.31	58	213	623
	北大勢	①	○	○	住居系・商業系	573	114	516	221	0.5	102.64	▲82	60	686
	今出川	②	○		住居系	697	98	825	304	0.0	106.68	78	▲152	595
	出町柳	②	○	○	住居系・商業系	1,173	60	928	315	0.5	92.52	732	▲438	854
	北野白梅町	③	○	○	住居系	768	175	443	327	0.2	109.92	▲128	▲95	925
都心部	丸太町	①	○		商業系	1,943	148	4,109	488	0.0	147.14	853	134	1,285
	東山	②	○		住居系・商業系	2,421	33	767	188	0.0	59.88	231	▲192	▲204
	七条	②	○		住居系・商業系	462	59	938	425	0.0	77.53	405	▲316	▲182
	工町	①	○		商業系・工業系	1,088	378	1,687	2,322	0.4	129.72	282	▲88	1,083
	五況	①	○		商業系・工業系	943	169	1,677	1,326	0.4	185.47	1,111	▲331	1,077
	西大勢	①	○		工業系	1,528	581	2,412	3,280	2.1	122.69	364	▲176	654
	嵐山	②	○	○	住居系	322	42	150	150	10.5	71.3	▲343	125	300
西部	太秦天神	①	○		工業系	593	63	402	3,290	7.3	128.37	341	▲12	492
	西京極	①	○		工業系	1,509	37	1,377	2,488	7.2	113.62	587	▲75	819
	桂	①	○		住居系	538	265	363	315	9.2	108.86	474	▲59	440
	桂川	①	○		住居系・商業系	1,658	4	363	847	16.4	78.72	785	316	1,382
	洛生口	③	○		住居系・商業系	1,333	2	158	37	3.3	75.2	163	395	1,498
南部	洛西バスターミナル	①		○	住居系	598	70	221	66	33.0	83.01	▲805	▲464	▲1,262
	竹王	①	○		商業系・工業系	623	95	2,023	1,031	13.2	64.36	240	▲395	107
	戸波橋	①	○		住居系・商業系	695	154	889	680	1.3	97.56	489	▲67	806
	桂山御堂前	①	○		商業系・工業系	1,253	116	994	1,470	2.4	90.72	480	▲112	748
	中島島	①	○		工業系	756	89	457	1,747	41.3	70.81	164	▲63	385
東部	淀	③	○		住居系・商業系	1,11	50	1,507	262	47.0	82.78	39	▲13	127
	山科	①	○		住居系・商業系	609	155	727	338	7.0	107.41	472	▲240	320
	畑辻	①	○		住居系	590	102	362	833	12.2	117.22	117	▲238	37
	醍醐	①	○		住居系	1,137	94	298	150	23.1	65.09	▲72	▲172	155
	六地藏	①	○		住居系	1,225	31	164	188	3.2	80.33	15	▲88	144

【データの集計エリアについて】

・駅から半径500m圏内に含まれる最長の副都心区（区）を集計エリアとして設定しています。

・駅を中心とする元学区（駅発期の通学区、面積25ha、人口約4,000人）を基準にして、京都市独自で設定しているものです。

※1 行政上可能な都市計画プランの類型（◎交通結節・混雑回避、◎文化・大学・観光地、◎生活拠点、◎複合的な生活圏を形成するエリアは主要な類型に区分）を示しています。

※2 全市平均の用途地域割合（各用途地域の面積化区域に占める割合）を上回るものを参考として設定。住居系：住居、商業系：商業、近前工業系：工業、第二工業系：工業、第三工業系：工業

※3 出典：京都市「土地利用現況調査（平成31年1月1日現在）」

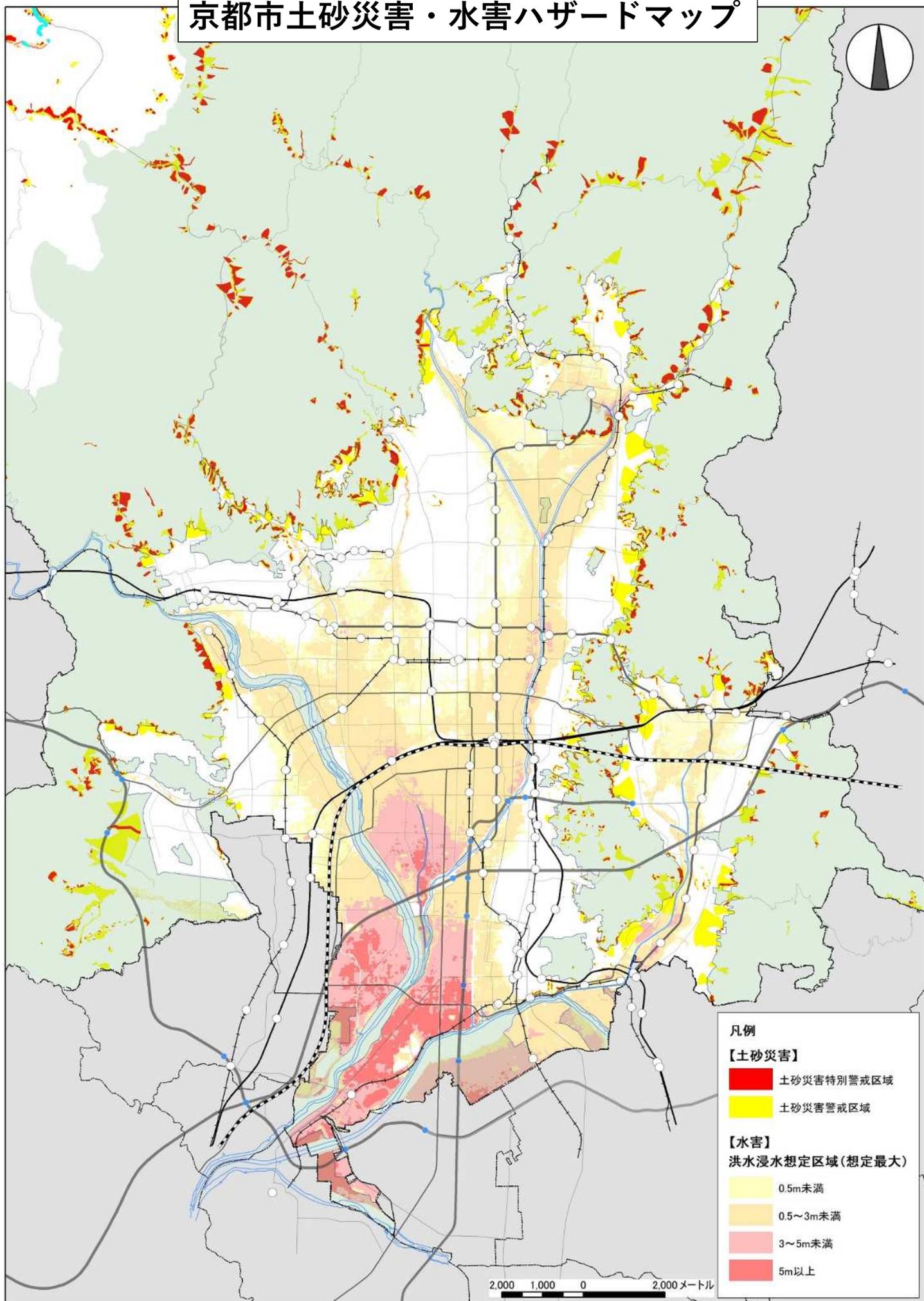
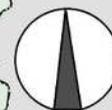
※4 出典：京都市「土地利用現況調査（平成31年1月1日現在）」

※5 出典：国土利用現況調査（平成31年1月1日現在）

※6 出典：国土利用現況調査（平成31年1月1日現在）

方面	拠点名	学術・産業系	文化・交流系	緑地その他	主な活用検討地等 (戸数・体積は同じ当生事業に 着手しているものも記載)
北部	国際会館	京都精華大学	国立京都市立総合体育館	宝ヶ池公園	
	北大路	京都府立大学、大谷大学、京都造形芸術大学、佛影大学	国立京都国際センター	筑紫川	
	今土川	同志社大学、同志七女子大学	赤見ホール・アルティイ、文化庁移設 (R4予定)	京都市立、百輪エリア	
	出町柳	京都大学、京都府立医科大学、京都府立医科大学	賀茂御祖神社	堀川	養正町管住宅
	北野白梅町	立命館大学	京都市立総合体育館、福寿寺		
	丸太町	平安女学院大学	こども未来館、文化庁移設 (R4予定)	京都市立、茂生共存地区	
都心部	東山	京都府立大学	ロームシアター京都、京都市立三宮セラミック館、動物園、みやこびっせ	三條、日吉市管住宅	
	七条	京都府立大学、京都女子大学、京都市立芸術大学 (予定)	京都市立博物館	堀川	崇仁町管住宅
	四町	花園大学	京都市中央図書館		壬生、壬生東町管住宅
	西院	京都府立大学、京都リサーチパーク	京都市中央図書館	梅小路公園	
	西大路		京都市立総合体育館		
	鹿山	嵯峨美術大学	不龍寺	毛川	
西部	太秦天神川	京都外国語大学、京都府立大学	三條北再開発事業 (サンパルク)、山ノ内沿河まちづくり開発		
	西京極	京都府立女子大学		西京極総合運動公園	
	桂	京都大学、桂キャンパス、桂イノベーションパーク	大規模工場跡地開発	桂宮	
	桂川				
	洛西口		大規模工場跡地開発、京都市交流広場、まちづくりプラザ (JapTビル跡地等)		
	海印バスターミナル	京都市立芸術大学、京都市立西園寺大学、桂イノベーションパーク	海西、Tタウンスンター	海印公園	京都市立芸術大学 (海印総合地区)
南部	竹田	らくなん運動、AC京都	青少年科学センター、京二コジョーセンター、京都ハクスプラザ	京都府庁C	京都府庁置付・運動広場
	丹波橋			伏見・横山広運動公園	
	桃山御陵前			伏見・横山広運動公園、伏見旧市街地	
	中書島			伏見運動公園、伏見旧市街地、区回整理	
	淀		JRA京都競馬場	横大路運動公園、区回整理	水重町立運動公園跡地
	山科	京都府立大学	三條北再開発事業 (タクトロビ)		
東部	栢辻	京都府立大学		新十条通	京都府庁
	醍醐		醍醐南北総合再生事業 (セオ・ダイゴロー)、醍醐寺		醍醐クレイメンセンター跡地
	六地藏			伏見・横山広運動公園	

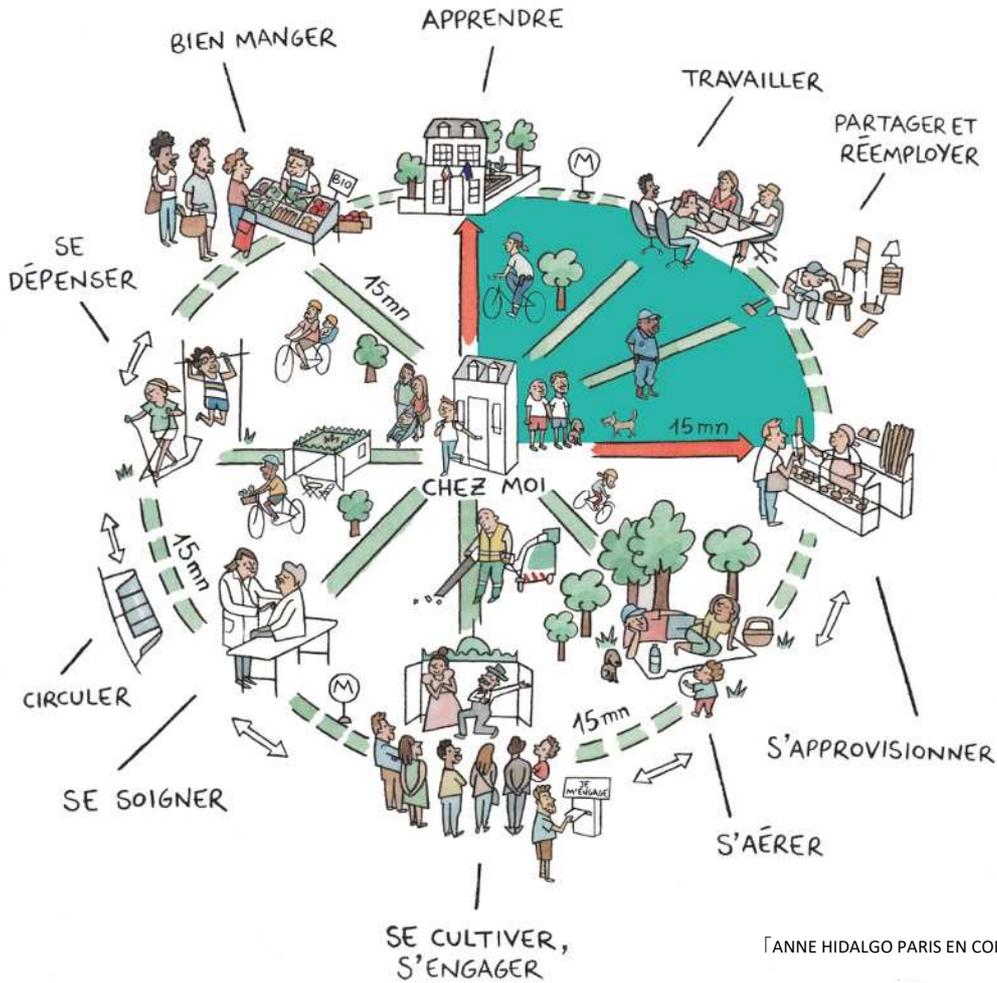
京都市土砂災害・水害ハザードマップ



これからの時代のまちづくりにおける海外の参考事例

○パリ（フランス）「15分シティ」計画

誰もが「自転車15分」で仕事や学校、買い物、公園など街のあらゆる機能にアクセスできる都市を目指し、2024年までを目標に計画を推進



「ANNE HIDALGO PARIS EN COMMUN」 HPより引用

<その他>
ポートランド（アメリカ）、メルボルン（オーストラリア）「20分圏ネイバーフッド」等

*京都市持続可能な都市構築プラン（抜粋 参考）

⇒周辺部等における地域の拠点を「地域中核拠点エリア」として位置付け、多様な都市機能を徒歩圏で効率的に利用できる将来像を提示

定住人口の求心力

地域中核拠点エリア

周辺部等における地域の拠点

子育て期をはじめ、それぞれのライフステージに応じた必要な都市機能の効率的な利用



- 1 各地域における主要な公共交通の拠点として、一定規模の商業施設や地域の拠点となる病院、各種サービス施設、多様な都市機能を徒歩圏で効率的に利用できる。
- 2 子どもから高齢者まで、それぞれのライフステージやライフスタイルに応じて、必要な機能を選んで快適に利用でき、地域の魅力と暮らしの楽しさを実感している。
- 3 時代の変化に応じて、ニーズに合わなくなった建物の更新や改修が図られるとともに、にぎわいや交流が生まれる憩いの空間が生み出されるなど、まちの魅力や活力が維持・向上している。

地域にとって重要な施設の例

- 地域ニーズに応える商業施設
- 地域の拠点病院
- 図書館など生涯学習施設 ...等